

第5編 記入例

別記様式第二（第十六条関係）

記入例 1

正		宅地造成に関する工事の許可申請書			
宅地造成等規制法第8条第1項本文の規定による許可を申請します。					※手数料欄
申請書の提出日としてください。 〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日					
福山市長様					ここには住所は記入しないでください。
申請者 名前 株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 印					
1	造成主住所及び名前	福山市東桜町3番5号 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇			住民票又は法人登記簿謄本に記載されている内容を正確に記入してください。
2	設計者住所及び名前	福山市西桜町4番6号 △△調査設計株式会社 △△ △△			設計者の住所、会社名、担当者名を正確に記入してください。
3	工事施行者住所及び名前	福山市南桜町5番7号 □□建設株式会社 代表取締役 □□ □□			建設業の登録証と整合するよう記入してください。
4	宅地の所在及び地番	福山市北桜町123番4, 567番8の一部			
5	宅地の面	申請区域のすべての地番を土地登記簿謄本に記載されている内容に合わせて正確に記入してください。一部申請の場合は一部と記入してください。			
6	イ 切土又は盛土する土地の面	6, 543. 21 平方メートル			
		2, 345. 67 平方メートル			
	ロ 切土又は盛土の土量	切土	456. 7 立方メートル		
		盛土	34. 5 立方メートル		
	ハ 擁壁	番号	構造	高さ	延長
		1	L型擁壁	2. 3 m	45. 6 m
		2	重力式擁壁	2. 1 m	7. 8 m
	ニ 排水施設	番号	構造	内法寸法	延長
		1	現場打三面水路	30 c m	12. 3 m
		2	U字フリューム	25 c m	9. 8 m
ホ 崖面の保護の方法	張芝工及び種子吹付				
	土砂流出防止のため仮設沈砂池を設け、また人の出入りが予想される箇所には交通誘導員を配置して関係者以外の出入りを禁止する。				
	異常降雨等の災害を防止するため、巡視員を置き防災器具等の準備を万全にしておく。				
チ	工事着手予定年月日	「〇〇〇〇年〇〇月〇〇日」又は「許可取得後〇〇日以内」			
リ	工事完了予定年月日	「〇〇〇〇年〇〇月〇〇日」又は「工事着手後〇〇日以内」			
ヌ	工程の概要	防災工 → 準備工 → 盛土 → 擁壁工 → 水路工 → 整地工			
7	その他必要な事項	道路工事施行承認 道路占用許可 宅地造成等規制法以外で許認可の必要なものを記入してください。 埋蔵文化財協議、官民境界証明等は記入不要です。			
※受付欄		※決裁欄		※許可に当たって付した条件	
※許可番号欄		年 月 日		第 号	
係員印		申請書の数字の記入は次のとおりとしてください。 ・面積に関することは、小数点以下第2位まで記入してください。 (第3位以下は切り捨て) ・その他の数字については、小数点以下第1位まで記入してください。 (第2位以下は切り捨て)			

任意様式です

委 任 状

委任した日を記入してください。

0000年00月00日

許可申請者の住所、会社名、名前を記入し、押印してください。

委任者 住所 **福山市東桜町3番5号**

名前 **00 00**

印

私は、**△△調査設計株式会社 △△ △△**を代理人と定め、次の事項の権限を委任します。

申請区域のすべての地番を登記事項証明書に記載されている内容に合わせて正確に記入してください。一部申請の場合は一部と記入してください。

1 土地の所在及び地番 **福山市北桜町123番4, 567番8の一部**

2 委 任 事 項

委任事項を具体的に記入してく

1) 宅地造成等規制法第8条の規定による許可に関する図面、書類の作成

2) 申請書類の提出、不備事項の訂正及び許可通知書等の受領

3) 工事管理及び検査に関すること

受任者の住所・会社名・名前・連絡先を記入し、押印してください。

受任者 住所 **福山市西桜町4番6号**

△△調査設計 株式会社

名 前 **△△ △△**

連絡先 **000-000-0000**

印

説明経過報告書

1～3は許可申請書に記載されている内容を記入してください。

報告書を作成した日付を記入してください。

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日

1. 許可申請者 住所
名前
2. 土地の所在及び地番 福山市 町
3. 敷地面積 m²
4. 申請種別
5. 事業の概要
 - (1) 建築物の用途
 - (2) 住宅等の戸数
6. 説明の相手

	住所・名前	地元役員	説明年月日	説明者の名前
①				
②				
③				

7. 説明経過
 - (1) 説明内容

 - (2) 地元役員等からの意見 (ある場合は記入, ない場合は不要)

(注意)

1. 申請種別は、開発行為の許可・建築許可・宅地造成許可のいずれか記入してください。
2. 地元役員は、1: 水利委員, 2: 土木常設員, 3: その他(町内会長)のいずれか該当する番号を記入してください。
3. この様式は、許可申請をする場合に雨水・雑排水(合併浄化槽)の放流について、地元役員に周知を行うものであり、署名・押印は必要ありません。
4. 説明者の名前の欄には、実際に説明を行った者の名前を記入してください。
5. 説明は、位置図、土地利用計画図、排水計画図、その他必要に応じた図書で行ってください。

設計者経歴書

0000年00月00日

設計者 住所
名前

印
年 月 日生

宅地造成等規制法第9条第2項に規定する設計者の資格については、次のとおり相違ありません。

該当する号の口の欄に を記入してください。

宅地造成等規制法施行令第17条の該当資格		<input checked="" type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 3号 <input type="checkbox"/> 4号 <input type="checkbox"/> 5号			
学歴	学校名	学部学科名	卒業（中退）年月日	修業年限	
	00大学 00学校	00学部00学科	0000年00月00日 卒業 中退	0年 0ヶ月	
資格・免許等	名称	一級建築士			
	登録番号等	第000000号			
	取得年月日	0000年00月00日	年 月 日	年 月 日	
実務経歴	勤務先の名称	職務内容	在職期間	期間合計	
	00コンサルタント	下水道、その他設計業務	00年00月から00年00月まで（0年0月）	00年0月	
	00設計師	橋梁、ため池、道路設計業務	00年00月から00年00月まで（0年0月）		
	00設計	干拓地盤改良設計業務	00年00月から00年00月まで（0年0月）		
00調査設計	開発、宅造等設計業務	00年00月から00年00月まで（0年0月）			
設計経歴	宅地開発者	工事施行者	施工場所	工事面積	許可年月日、番号
	00ハウス㈱	00建設	00県00市00町	4523.26	0000年00月00日 00第000号
	実務経歴・設計経歴のそれぞれの項目を記入してください。 ※設計経歴については、開発区域の面積が20ha以上の場合に記入してください。				

- 備考
- この経歴書は、開発区域の面積が1ヘクタール以上の場合にのみ記入すること。
 - 「該当資格」の欄は、該当事項の口に✓印を付け、該当するものを○で囲むこと。
 - 「学歴」の欄には、設計者の資格に関係のある最終学歴を記入すること。
 - 「資格、免許等」の欄には、技術士法、建築士法による資格及び国土交通大臣が同等と認めた者等について記入すること。
 - 「実務経歴」の欄には、宅地開発の設計、工事の施行管理等を記入すること。
 - 「設計経歴」の欄は、開発区域の面積が20ヘクタール以上の場合にのみ記入すること。
 - 「実務経歴」及び「設計経歴」の欄は、最近のものから順次記入すること。
 - この経歴書には、卒業証明書、資格、免許等を証する書面等を添付すること。
 - 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。